



名古屋第一赤十字病院

日本赤十字社

地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院
救命救急センター・総合周産期母子医療センター
地域中核災害医療センター
造血幹細胞移植推進拠点病院



日赤なごや

Vol. 70
Autumn 2020

● Professional Style 落合 佳奈さん

● Medical Frontier

副院長 病理部長 伊藤 雅文 医師

お知らせ

- 令和2年度
ピンクリボンフェスティバル・
中村日赤ふれ愛まつり開催中止のお知らせ
- ピンクリボン運動について

ふれあい通信

- 名古屋第一赤十字病院奉仕団
感謝状贈呈式を開催しました
- 名古屋グランパスとトヨタ車体クインシーズより
うれしいエールが届きました
- 健康まめ知識
がんのリスクを減らそう



Professional Style

プロフェッショナル
スタイル

Vol.70

表紙のひと

MFICU (母体胎児集中治療室)
助産師

おちあい かな
落合 佳奈さん



お腹に宿ったかけがえのない命を未来につなぐ
お手伝いをしています。

EMエフアイシーユー

MFICUは、お母さんとお腹の
赤ちゃん専門の集中治療室です。

MFICUは、せっぱくそうざん 切迫早産や ぜんちたいばん 前置胎盤、にんしんこうけつあつじんしやう 妊娠高血圧腎症などハイリスク妊産婦にんさん *1さんを365日24時間体制でお引き受けする所です。

かなり深刻な状態で救急搬送されてくる方も多いため、緊急入院や想定外の処置にも迅速に対応できるよう常に準備を整えて、緊張感をもってお迎えています。

安定期に入ってから突然の入院は、心理的な負担も大きく、「何がいけなかったのだろう…」とご自分を責める起因にもなります。また、早すぎる出産でとても小さく生まれた赤ちゃんに心を痛めるお母さんやご家族もおられます。

そんな時は、お母さんやご家族がこの先を少し明るく見通せるようなお話をさせていただきます。例えば、エヌアイシーユー NICU *2の赤ちゃんがすくすくと成長し「生命力の凄さ」を実感したこと。あるいは、持病を

お持ちのお母さんが、厳しい条件の中でも諦めることなく治療を続け、無事出産された話など…。

新しい命の誕生は、一つ一つが奇跡の連続であり、決して当たり前のことではありません。お母さんのお腹の中で懸命に生きる小さな命を守るため、私たち助産師も力を尽くします。多くの不安を抱えながらも治療に向き合うお母さんが、心穏やかな入院生活を送れるように。また、揺れ動くお気持ちや悩みを飲み込むことなく声にして周囲のサポートを受けられるように…。心を配り、環境を整えていくことも私たちの仕事です。

「この子を産みたい」と強く願う
お気持ちを全力で支援します。

病院を一步離れると、私も3人の子をもつ母親です。

有難いことに私には家事や子育てをフォローしてくれる家族がいますので、出産後も好きなお仕事を続けフルタイム

で働いています。月5～6回の夜勤も行います。

当院には様々な子育て支援制度があり、時短勤務や時差出勤、週3日勤務、夜勤の免除など、生活スタイルにあわせて働き方が選べます。その中で、平日に休みを取りやすい今の勤務体系は、子どものために時間を割きたい私にとって最適の環境と考えています。

現在は子育ての真っ只中で余裕のない毎日ですが、子どもたちは無条件でとても愛おしい存在です。MFICUに入院されるお母さんやご家族が、新しい家族の一員として無事に赤ちゃんを迎えられるよう、しっかりとサポートさせていただきます。

医療技術が進歩して救える命が増えました。お一人一人に最適な医療を安全にお届けできるよう、これからも自己研鑽じこけんさんに励みながら、新しい命の誕生のお手伝いをさせていただきたいと思っています。

*1 妊娠～出産直後の女性 *2 新生児集中治療室

健康

第1回

まめ知識

がんのリスクを減らそう

今回からこちらのコラムの執筆を健康管理センターも参加させていただけることとなりました。皆様によりわかりやすく健康の豆知識をお届けしたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

さて、健康な生活を維持するためには①よりよい生活習慣、と②健康診断などの定期的な健康チェック、が大切であると考えられます。よりよい生活習慣でも、とりわけ科学的根拠に基づくがん予防に大切と考えられている生活習慣をご存じでしょうか？今回はがんのリスクを減らす『5つの生活習慣』を紹介します。

- ① 禁煙すること。たばこは吸わない、また他人のタバコの煙を避ける、ことが大切です。
- ② 節酒すること。1合までが目安とされています。また、飲めない人、飲まない人は無理に飲まないようにすることが大切です。
- ③ 食生活の見直しをすること。減塩(食塩摂取量の目安は男性7.5g未満、女性6.5g未満が推奨されています)・野菜と果物の積極的摂取(摂取目標量は1日あたり野菜350g(小鉢5皿分)、果物50g程度(1皿分)が目安です)・熱い飲み物や食べ物とはさましてから口にするこの3点が大切です。
- ④ 身体を動かすこと。歩行またはそれと

同等以上の強度の身体活動を1日60分、加えて息がはずみ汗をかく程度の運動は1週間に60分程度行うことが推奨される運動量の目安です。ただし、運動に制限がある場合は主治医に相談してみましょう。

- ⑤ 適正体重を維持すること。太りすぎも痩せすぎも望ましくありません。

$BMI値 = (体重kg) / (身長m)^2$

BMIが25以上は生活習慣病のリスクが高くなると言われていますが、がんを予防するためには男性はBMI値21～27、女性はBMI値21～25、の範囲になるように体重を管理するのがよいようです。

できることから少しずつ、日々の生活に工夫ができるといいですね。

参考サイト <https://ganjoho.jp/public/index.html>

先進医療の飛躍のキは 顕微鏡の中にある。

それを見出しカタチにするのが私たちの仕事です。

タブレット一つでがんが消えていく…。 そんな時代を迎えています。

がんは遺伝子の異常によって起こる病気です。変異の形は三者三様で、同じ所にできたがんでも治療効果や副作用の出方が異なることがわかっています。

これまでの医療は、胃がんや肺がんなど、がんが発生する臓器別に治療薬が選ばれていました。しかし、近年は遺伝子の解明が進み、特定の異常にピンポイントで作用する薬が開発されています。

遺伝子の変異と治療薬が上手くかみ合うと、状況は劇的に変わります。余命を告げられ、為す術もなかった深刻ながんが、薬一つで消えて※1患者さんは元気に退院していく…。そんな夢のような出来事が医療の現場で起こっています。

患者さんの体質や病気の特徴に合わせた治療を個別化医療と言います。

遺伝子に基づく個別化医療はがんの領域で特に進化を遂げていて、がん遺伝子検査やがん遺伝子パネル検査などが活用されています。

パネル検査は、100種以上の遺伝子変異を同時に測定できますが、保険適用の要件が厳しく、費用も高額です。また、せっかく遺伝子のタイプがわかっても、治療薬は未開発の場合が多く、最適な薬に出会う確率は現状1割程度です。

そこで当院では「今ある薬で治療できる遺伝子変異をその患者さんが持っているかどうか」を調べる検査を院内で

行っています。大量の遺伝子を一気に調べることはできませんが、ヒットする確率の高い検査から優先して行うことで、費用と時間と検査のロスを抑えています。

がんの進行は、確定診断までにかかる時間や新薬の開発を待ってられません。一刻も早く患者さんに最適な薬を見つけ、治療をはじめられるよう、私たちは常に新しい検査や治療の方法を探り、「選択肢を増やす」努力を重ねています。

当院は、先進医療と保険診療の利点を生かすハイブリッドスタイルです。

新しく開発された薬や治療法のうち、厚生労働大臣が認めた研究段階のものを「先進医療」と呼びます。これは公的医療保険の対象外(自己負担)で、特定の医療機関でしか受けられない高度な医療技術です。

先進医療の有効性などがさらに認められると「保険診療」の扱いとなり、比較的気軽に受診できるようになります。

当院では、優れた医療の一つでも多く速やかに患者さんにお届けするために、次に保険診療になりそうな検査や、海外ですでに認可されたがんの治療薬などに注目し、探査的な医療の取り組みを積極的に行っています。

1滴の血液から、がんの再発を予見する独自のシステムを開発しています。

がんは、治療を終えても再発の可能性が伴う病気です。患者さんは定期的に検査通院されるのですが、再発が明らかになるまでがんの検知はできません。



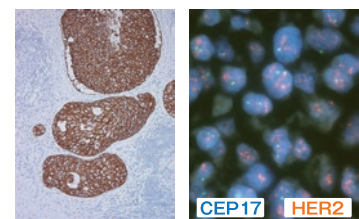
副院長
病理部長
日本病理学会病理専門医
日本臨床細胞学会指導医細胞診専門医
伊藤 雅文 医師

そこで、当院では「mi RNAを用いたがん検出システム」の開発を進めています。

mi RNAはもともと細胞内にある核酸^{※2}ですが、がん特有のmi RNAが血中に現れることがわかっています。その特徴は臓器ごとに異なるため、院内各科の豊富なデータをそのシステムに組み込んで、網羅的にがんを識別できる独自の検査法を研究しています。

当院は各分野、各診療科のスペシャリストが揃う「総合病院の機能」を最大限に生かし、検査や治療、医療費など患者さんの負担を減らすこと—合併症などの対応も含め、患者さんをトータルにケアするために最善の医療環境を整えています。

乳がんのHER2発現



乳がんでは、HER2遺伝子の過剰発現(右/赤のドット)が見られる場合があり、その遺伝子産物(左/茶色)を標的とする阻害剤があり、有効性が知られている。HER2遺伝子は胃がんでも発現が見られ、同じように有効な治療法がある。



※1 確率としては1%程度 ※2 細胞が生まれ変わる時に必要なもの

令和2年度 ピンクリボンフェスティバル・ 中村日赤ふれ愛まつり 開催中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、非常に残念ではありますが両イベントの開催を中止といたします。

10月のピンクリボン月間に合わせ、当院では毎年「ピンクリボンフェスティバル」を開催しています。この活動を通して一人でも多くの方に乳がんについて知っていただき、乳がん検診を受けていただくことを目的としています。

また、毎年多くの方にご来場いただいております「中村日赤ふれ愛まつり」については、「地域の皆様とともに健康で元なまちづくり」をテーマに、本年も11月に開催を予定しておりました。

来年度には開催できるよう、準備を進めてまいります。皆様におかれましても、今後とも新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。



ピンクリボン運動について

ピンクリボン運動とは1980年代にアメリカで始まった「乳がんの早期発見、早期治療の大切さを伝える」運動であり、当院でも2013年よりピンクリボンフェスティバルを開催してきました。全国の乳がん検診受診は、政府の目標としている50%までもうひとがんばりが必要です。ひとりでも多くの方が自分の乳房に関心を持ち、定期的な乳がん検診や、何か変だなと思ったら診察を受けることが大切です。

今年度はコロナの渦に巻き込まれ、フェスティバルを行う事は叶いませんでした。

みんなで集まって元気を分かち合う事はできませんが、各自が自分らしく健康にいられることを考えることはできます。コロナに負けず、コロナがあったから病気の発見が遅くなったなどと後悔しないように、今年も院内にピンクリボンの飾り付けを行います。

名古屋第一赤十字病院に来院される皆様、ご家族の皆様、職員の皆様、自分の大切なおっぱいに関心を持ってください。元気な笑顔で毎日が過ごせますように、ほんのちょっとした勇気を持って検診に行ってみましょう。



〈昨年の様子〉ピンクリボン 病院祭



ふれあい通信

Topics
1

名古屋第一赤十字病院奉仕団 感謝状贈呈式を開催しました

7/30

令和2年7月30日(木)、日頃の活動に敬意を表し、活動年数に応じて当院奉仕団の皆さんに感謝状を贈らせていただきました。名古屋第一赤十字病院奉仕団は結成45年以上にもなり、患者さんのご案内や自動精算機、再来受付機でのお手伝い、車椅子の整備など日々当院を支え続けてくださっています。

今年の3月からは新型コロナウイルスの影響を受けて、活動を自粛されておりました。しかし、病院のためにできることはないかと考え、ご自宅で職員にマスクを合計833枚作っていただきました。マスクが不足している時期でしたので、布マスクの材料を手に入れることも簡単ではなかったと思います。そのような状況のなか、時間と労力をかけて職員のためにたくさんのマスクを作ってください、感謝の気持ちでいっぱいです。

この紙面をお借りし、改めて奉仕団の方々の日頃のご尽力に厚くお礼申し上げます。



名古屋グランパスとトヨタ車体クインシーズより うれしいエールが届きました

Topics
2

Jリーグサッカーチーム 名古屋グランパス及びVリーグ バレーボールチーム トヨタ車体クインシーズの選手の方から、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、医療従事者に向けて応援メッセージを頂きました。選手の皆さんからは、「皆さんは私たちのヒーローです」「心から感謝」「一緒にこの危機を乗り越えましょう!」「私たちも自分ができることを続けます」といったメッセージが寄せられました。

両チームは、過去に当院へ慰問にお越しいたご、入院中の患者さんへ励ましの言葉をかけていただいております。一日でも早く新型コロナウイルス感染症の脅威が終息し、また選手の皆さんに当院へお越しいたご、元気を届けていただける日が来ることを願っています。

名古屋グランパス



トヨタ車体
クインシーズ



外来診療担当医表

※担当医は都合により変更になる事がございますのでご了承ください。 2020年10月1日現在

診療科目	月	火	水	木	金	
血液	小澤	宮村	宮村	小澤	森下	
	後藤	AM 川口	後藤	AM 一木	大引	
	PM 石際	PM 森下	AM 松本	PM 武田	PM 江口	
	PM 大引	PM 松本	PM 江口・川口	—	PM 一木	
内分泌	清田	井上	尾崎	尾崎	清田	
	水谷	土田	—	水谷	今瀧	
腎臓	遠藤	川副	清水	AM 遠藤/PM 亀谷	渡邊	
	—	—	—	—	—	
脳神経	新患	渡邊	本田	平野	小森	高阪
	再診	馬淵	(交代)	後藤	真野	後藤
		小森	高阪	馬淵	渡邊	本田
循環器	新患	AM 荒尾/PM 松井	近藤	福島	平松	黒田
	再診	神谷	嶋野	神谷	柴田	柴田
		嶋野	宮田	清水	久保田	森下
	※第1・3・5金曜日(午後)専門外来、第2・4金曜日(午後)坂東					
呼吸器	新患	青山	高納	横山(後)/稲垣	横山(後)	田中/町井
	再診	横山(後)	稲垣	青山	田中	野村
		PM 石川	町井	PM 後藤	高納	AM 横山(後)/PM 横山(後)
消化器	土居崎	山口	鷺見	山口	春田	
	鷺見/PM 堀田	鈴木/PM 南	春田/PM 丸川	上田	土居崎	
	松本	八田	藤吉	藤吉/PM 堀田	丸川	
	高野	—	南	PM 高野	PM 八田	
総合診療	—	松久	—	PM 榛葉	—	
小児科	午前	福見	濱	大城	鬼頭	竹内
		浅田	西門	坂口	福見	三井
		松本	田中(雅)	土屋	山下	近藤
		—	尾関	—	—	水谷
	アレルギー	—	—	—	石黒	—
	循環器	三井	—	—	福見	—
	血液	—	濱	PM 土居崎	吉田	(交代)
	神経	—	—	竹内	田中(雅)	夏目
	腎臓	—	渥美	—	—	—
	新生児発達	鬼頭	中山	藤城	田中(亮)	大城
予防接種	(交代)	(交代)	—	—	—	
乳児健診	—	—	(交代)	—	(交代)	
小児内分泌	—	—	—	—	西門	
●予防接種・乳児健診は10日前までにご予約ください。詳しくは受付にお問い合わせください。						
外科	一般消化器外科	宮田	吉岡	湯浅	永井	三宅
		三宅	柴田	浅井	神原	永井
		鶴田	杉浦	高橋/太田	池田	今瀧
	乳腺内分泌外科	岩瀬	乳腺初診	後藤	後藤	岩瀬
		照屋/PM(乳腺再診)	(交代)	照屋	松本	乳腺再診
	心臓外科	澤木	伊藤(新患)折居	細羽	—	伊藤(新患)加藤
		伊藤(新患)	—	—	—	—
	血管外科	—	山本	—	藤井	—
	呼吸器外科	森/福本	森/PM 森	森	—	森
	小児外科	村瀬	村瀬	—	村瀬	—
禁煙外来	毎週火曜日(12時30分~14時30分) 石川					
形成外科	林/菱田	—	林	—	菱田	
整形外科	新患	水野	島本	藤田	黒川	田中
		井上	山本	八木	洪	井上
	再診	洪	石川	水野	山本	石川
		(交代)	大塚	祖父江	大塚	八木
		—	田中	—	藤田	祖父江
—	—	—	—	—		

診療科目	月	火	水	木	金	
脳神経外科	服部	和田	波多野	—	(交代)	
	若林	—	—	(交代)	藤谷	
	奥村	—	佐藤	—	—	
皮膚科	吉川	吉川	澤田	澤田	澤田	
	竹中	澤	澤	澤	吉川	
	大見	大見	大見	竹中	竹中	
泌尿器科	服部	平林	—	PM 井上	服部	
	鈴木	服部	石山	加藤(雅)	平林・井上	
腎移植外来	PM 服部	—	—	—	—	
女性泌尿器外来	加藤(久)	加藤(久)	—	加藤(久)	(新患)	
		鈴木	PM 加藤(久)	—	—	
●新患は(木)にご来院ください。						
産婦人科	新患	安藤	廣村	伊藤	齋藤	水野
	妊婦新患pm	—	—	—	—	PM 津田
	再診	AM 告野/PM 大西	AM 江崎/PM 水野	坂堂	AM 廣村/PM 西子	AM 奥原/PM 黒柳
	生殖内分泌・内視鏡	齋藤	安藤	—	安藤	齋藤
	化療外来	—	(交代)	(交代)	(交代)	—
	妊婦診	上田	AM 伊藤	福原	手塚	AM 荒木
		津田	PM 浅野	—	—	津田
	パースセンター	—	荒木	—	上田	—
		助産師	助産師	助産師	助産師	助産師
	眼科	佐藤	—	佐藤	(交代)	小林
(交代)		—	(交代)	(交代)	(交代)	
耳鼻咽喉科	新患	寺田	鈴木	柘植	(交代)	伊藤
	再診	柘植	寺田	寺田	柘植	鈴木
		伊藤	(交代)	鈴木	伊藤	(交代)
村上/神本/小島 (交代)						
リハビリテーション	八木・大塚	洪	石川	井上	山本	
放射線科	山田	山田	山田	山田	山田	
	岡田	岡田	岡田	岡田	岡田	
●詳細は受付にお問い合わせください。						
歯科口腔外科	新患	大岩	佐藤	(交代)	大岩	(交代)
	再診	佐藤	大岩	—	—	—
		長縄	長縄	—	佐藤	—
—	早川	—	早川	—		
緩和ケア科	緩和ケア外来		火曜日 PM 湯浅	水曜日 PM 湯浅	—	

外来診療のご案内

- ◆初診 …………… 総合案内で『診療申込票』に必要事項をご記入の上、保険証・(初めて受診される方) 紹介状・各種医療証書を添えて、新患受付にお出ください。
- ◆診療受付時間 …… 午前8時20分~午前11時 (緊急および予約されている方はこの限りではありません)
- ◆休診日 …………… 土曜・日曜・祝日 年末年始(12月29日~1月3日) 日本赤十字社創立記念日(5月1日)
- ◆セカンドオピニオン …… 詳しくは患者相談室までお問い合わせください。
- ◆専門外来 …………… 患者相談室 電話052-485-3503(直通)

お問い合わせ先 **052-481-5111** (代表)



当院は、病院敷地内全面禁煙です。ご理解とご協力をお願いいたします。

人間ドックのご案内

年に一度の健康管理をしてみませんか?

- ◆健康管理センター …… 電話にてお問い合わせください(予約制です)
- ◆受付時間 …………… 月~金曜日(休診日を除く)午前8時50分~午後5時20分 電話052-471-3855(直通)

休診情報はホームページでご覧いただけます。

<https://www.nagoya-1st.jrc.or.jp/>

TOP » 診療科部門 » 休診情報



名古屋第一赤十字病院

日本赤十字社

〒453-8511 名古屋市中村区道下町3丁目35番地
TEL.052-481-5111(代表) FAX.052-482-7733
<https://www.nagoya-1st.jrc.or.jp/>

理念

皆さまとの出会いを一期のことと心得、その痛みを分かちあい、苦しみを共にしつつ、一日も早く健康の幸せを喜びあえるよう努めます。

基本方針

- 1 皆さまが安心できる癒しの森といたします。
- 2 高度・良質で安全な医療をいたします。
- 3 災害救護活動を積極的にいたします。
- 4 周産期・小児及び救急医療を充実します。
- 5 医療連携を密にして地域完結型の医療を目指します。
- 6 職員の教育・研修を推進します。
- 7 健全経営を維持するように努めます。

臨床研修の理念

医療に必要な不可欠な知識や技術の習得により、いかなる状況下でも人間の命と健康、尊厳を守る能力を身につけることを目的とする。名古屋西部という都市部における社会構造・高齢化など地域にとって必要な医療を理解し、在宅医療などの社会医療サービスとの連携をはかり、地域医療貢献の修得を目的とする。